# 平成25年度 事務事業評価シート ※平成24年度に実施した事業を評価しています

				ハースロースに大心した子	A CHIMO CO OV
事務事業名称		広報広聴事業		]	継続
コード	24 –	75 – 01	- 00	予算事業名 広報・広聴事業	
担当部署	経営管理部	経営企画課	企画担当	予算事業コード 会計 款 02	項 10 目 50

#### 1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の	の位置付け	(太枠内)	位置付けなしの場合		法令	うによる実施義務	義務ではない
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、	、快適な基盤を備えた魅力	あるまち	実施計画事業名	なし	
方向性(節)	3節	自然と調和した基	盤づくり		個別計画等の 川越市水道ビジョン		
施策	2	水道水の安定供給	給		名称		
細施策	3	効率的な事業の推	<b></b>		当事業に関連		
事業実施の根拠となる 法令・条例等	なし				する事務事業	なし	

### 2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何の ために実施するのか)	市民に対して、上下水道事業及び公共下水道事業の事業内容やその大切さを理解してもらうため、情報提供を推進する。
	広報誌「上下水道局だより」の発行や、水道週間関連事業の実施、上下流交流事業やポスター展等の実施により、水道事業及び下水道事業の啓発を行う。

#### 3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	16,087	12,231	11,601	8,607	6,780	
(25年度予算額大幅増/減の理由	1)					
事業費	7,486	5,975	5,385	4,290	6,780	5,684
人件費     E	10,272	10,272	11,739	11,739	10,272	0
総コスト(C=A+B)	17,758	16,247	17,124	16,029	17,052	5,684
正規職員(1年間の従事人数)	1.40人	1.40人	1.60人	1.60人	1.40人	
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源 E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	17,758	16,247	17,124	16,029	17,052	5,684

#### 4. 成果指標・活動指標による分析

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額 ※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

٣	<u> 炒、不</u>		<u> </u>								
		評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値		
	活動	水道啓発事業実施回 数	口	4	4	4	4	4	年度 4		
		指標の定義・説明		市民へ水道啓発	の事業及びイベン	/ト(施設開放等)	を実施した回数				
	活動	下水道啓発事業実施 回数	□	2	2	2	2		年度 2		
		指標の定義・説明		市民へ下水道啓	発の事業及びイ	ベント(ポスター展	等)を実施した回	数			
									年度		
		指標の定義・説明							,		
									年度		
		指標の定義・説明									
	指標に基づく評価 水道及び下水道啓発については、市民の水道及び下水道に関する知識を深めるため、今後も継続的に推 進していく。										

## 5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況 必要性に課題

上下水道事業に関する情報提供の推進と啓発の必要性は今後も一層高まるものと思われる。総合計画においても情報提供の推進など は主要な事業の一つとして位置づけられており、今後も推進していかなければならないものと考える。

#### (2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)

水道週間、下水道週間行事については全国共通で実施する事業である。

#### ③)事業を廃止・縮小したときの影響

市民に対する水道事業と下水道事業に関する情報提供や啓発活動が行きわたらなくなり、市民の節水知識が薄れるなど事業に関するサービスの低下が生じる恐れがあると考えられる。

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署			経営管理部			里部	経営企画課	企画担当
事務事業名称			24	75	01	00	広報広	聴事業
今 後 3	25 年 度	継続						
年 間 の	26 年 度	継続						
方向性	27 年 度	継続						